確保されつつあるか 宇治川流域の安全・安心は



指定した。 年5月26日付で宇治川を 「水位周知」を行う河川に 国土交通省と県は平成29

この指定により、

- 氾濫危険水位などに到達 を発表。 した場合、 水位到達情報
- 必要に応じて水位到達情 報を一般に周知。
- ハザードマップの基礎と なる洪水浸水想定区域を 在検証中 公表(詳細については現

ているが、考えは。 確保されつつあると確信し なお一層の安全・安心が これにより、 流域の方々

池田町長

なる。 対して仁淀川は「流域面積 時間的余裕がない河川で、 積が小さく洪水予報を行う 重大な損害を与える河川と 氾濫した場合、流域住民に 報河川」となり、いずれも が大きい河川」で「洪水予 水位周知河川は、 流域面

想されるということで、今 めている。 ので、その点は重く受け止 る河川として指定されたも 場合、特に大きな被害が予 ある中で、氾濫や決壊した 県内で多くの中小河川が 宇治川が水位周知をす

対応していく。 国・県・町の役割に応じて 周知方法などは、 今後、

月 28 日、

がけ崩れや土石流

国土交通省は平成29年5

浜田議員

指定は

土砂災害警戒区域

年度の5か年で、ハード・ 連携しながら、平成27~31 災害への対応は、同規模降 雨での床上浸水解消を目標 なお、平成26年台風12号 国・県・町それぞれが

> る。 ソフト対策に取り組んでい

した。 53万20地域となったと発表 県の進捗状況と町

の状況は。

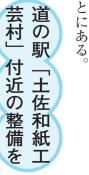
筒井総務課長

る予定。 区域(イエローゾー では、土砂災害警戒 ン)の調査が完了す 平成29年度中に町

町道八代線の冠水

聞いている。 り、平成31年度まで 年度から調査に入 は、来年度の平成30 区域(レッドゾーン) に調査完了の予定と 土砂災害特別警戒

して、 趣旨は、 避難行動につなげるこ 危険な箇所を知ら 主にソフト対策と 土砂災害防止法の



浜田議員

域のうち、

重点的に対策を

の危険がある全国約67万地

ガードレール工事も着々と 木事務所の景観に配慮した 付近では、 道の駅 土佐和紙工芸村 高知県中央西土

2016年度末時点で、8割の約

基礎調査が終わったのは、 の指定に必要な都道府県の とる「土砂災害警戒区域」

> 進んでいるが、河川への張 思い出づくりに努めな 国道部の山切りによる展望 り出し部の新たな設置や旧 淀川へ来られた方々へ旅の 台の新設などを計画し、仁

川﨑産業経済課長

ないかと思う。 国道横断の危険性を減らす 望台の新設の案の方が駐車 ことができるので適切では スペースの確保も可能で、 国道部の山切りによる展

確保も探ってみる。 関係者との協議や、 財源

